

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成20年12月18日(2008.12.18)

【公開番号】特開2006-159183(P2006-159183A)

【公開日】平成18年6月22日(2006.6.22)

【年通号数】公開・登録公報2006-024

【出願番号】特願2005-319762(P2005-319762)

【国際特許分類】

B 05 D 1/26 (2006.01)

B 05 C 5/00 (2006.01)

G 02 F 1/1335 (2006.01)

【F I】

B 05 D 1/26 Z

B 05 C 5/00 1 0 1

G 02 F 1/1335 5 0 5

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月29日(2008.10.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のセットの印刷ヘッドを提供し、各々のセットは異なる軸に沿って配置され、  
基板上の異なるディスプレイ対象物に対して各々の軸を調整する方法。

【請求項2】

印刷ヘッドのセットに対して基板を印刷方向に移動し、  
基板を移動させている間に印刷ヘッドのセットを介してディスプレイ対象物に材料を付着させることを含む請求項1記載の方法。

【請求項3】

各々の軸を調整することは各々の軸を回転し、異なるディスプレイ対象物に対して配置されることを含む請求項1記載の方法。

【請求項4】

印刷ヘッドを個別に移動させてディスプレイ対象物内の1又はそれ以上のピクセルウェルに対して配置されることを含む請求項1記載の方法。

【請求項5】

各々の軸を調整することは、各々の軸が異なって傾斜したディスプレイ対象物に同時に印刷することを含む請求項1記載の方法。

【請求項6】

異なるディスプレイ対象物に対して各々の軸を調整することは、基板上のディスプレイ対象物の傾斜量を判定することを含む請求項1記載の方法。

【請求項7】

基板上のディスプレイ対象物の傾斜量を検知し、  
検知された傾斜量に基づきディスプレイ対象物の方向を表示することを含む請求項1記載の方法。

【請求項8】

基板上のディスプレイ対象物の傾斜量を検知することは、基板上のディスプレイ対象物

の画像を捕獲することを含む請求項 7 記載の方法。

【請求項 9】

複数セットの印刷ヘッドと、  
印刷ヘッドのセットを支持するために用いられる複数の印刷ヘッド支持部と、  
印刷ヘッド支持部を調節し、基板上の異なるディスプレイ対象物に対して配置させることが可能な制御機構とを備えた装置。

【請求項 10】

制御機構は印刷ヘッド支持部を調節し、基板上のディスプレイ対象物に対して個々に配置させることが可能である請求項 9 記載の装置。

【請求項 11】

印刷ヘッド支持部を調節し、基板上のディスプレイ対象物に対して配置させるために用いられる複数の駆動装置を備えた請求項 9 記載の装置。

【請求項 12】

印刷ヘッドがディスプレイ対象物内の 1 又はそれ以上のピクセルウェルに対して配置するように個別に移動するために用いられている請求項 9 記載の装置。

【請求項 13】

基板上のディスプレイ対象物の傾斜量を検知するためのセンサを備えた請求項 9 記載の装置。

【請求項 14】

複数のセットにグループ化された複数の印刷ヘッドと、  
印刷中に印刷ヘッドに対して基板上のディスプレイ対象物を移動するために用いられるステージと、  
ステージ上で印刷ヘッドのセットを支持するために用いられる複数の印刷ヘッド支持部と、  
複数の印刷ヘッド支持部と連結され、印刷中に印刷ヘッド支持部を安定化するために用いられるフレームとを備えたインクジェットプリンタを備えたシステム。

【請求項 15】

フレームが振動を弱める材料を含み、  
システムは、  
印刷ヘッド支持部をフレームと調節可能に連結するために用いられる軸受と、  
印刷ヘッド支持部を調節し、基板上のディスプレイ対象物に対して配置させることができない制御機構を備え、制御機構は印刷ヘッド支持部を調節し、基板上の異なるディスプレイ対象物に対して個々に配置させることができあり、  
印刷ヘッド支持部を調節し、基板上のディスプレイ対象物に対して配置させるために用いられる複数の駆動装置と、  
基板上のディスプレイ対象物の傾斜量を検知するためのセンサを備えた請求項 14 記載のシステム。